

## 雪だるまの造形検討 第2回

今回は針金で球体のフレームを作って、それに半紙を貼っていく方法で球体をつくる実験をしました。

### ●今回使用したもの

- ・ グルーガン
- ・ 半紙
- ・ 針金
- ・ ラジオペンチ
- ・ ボンド
- ・ ハケ
- ・ プラスチック容器



### ●手順

- ① グルーガンで針金を留めていき、球体のフレームを作る。
- ② 針金のフレームにボンドをハケで塗って、ちぎった半紙を貼る。
- ③ 面をきれいにするために、さらにちぎった半紙を重ねてハケで水で割ったボンドを塗る。



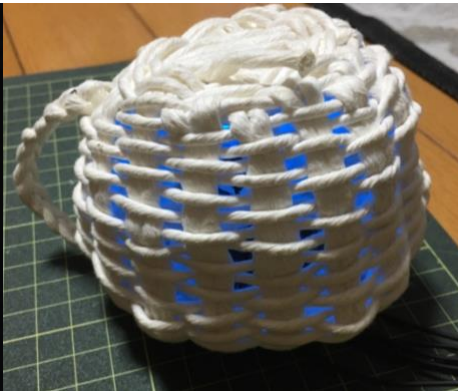
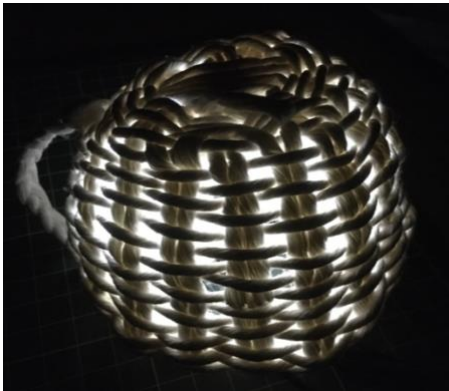
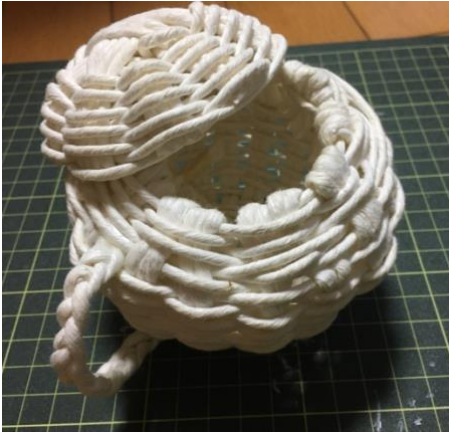
### ●完成してみて

形がきれいとは言えない造形になった。針金のフレームをかなり丁寧に作ればきれいな造形物ができるのかもしれない。中に白く光る LED を入れて暗闇で光らせると、紙の重なりがクレーターに見えて月みたいになった。今回試した方法は雪だるまの造形には使えなさそうだが、別のものに役立つかもしれない新たな造形の表現を見つけることができた。



### ●他の可能性

以下の画像は私が過去に制作した紙紐を編んだ造形物である。この中に LED を入れて光らせたら、良い感じに光が漏れてくれた。だから、紙紐を編んで球体を作る方法も今後試していこうと思う。



### ●今後の計画

紙紐を編んで球体を作る方法と画用紙で多面体を作る方法を試し、どの方法で作るのが最適か決める。  
(余裕があったら、針金フレームを丁寧に作ることに注意して今回試した方法を再度チャレンジしてみる)そして、長嶋先生にアポを取り、光り方の実験をする。